

総合政策学部

大川 昌利

著書

1. 大川昌利: 成長戦略の限界. 現代日本経済の論点—岐路に立つニッポン—. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016年. 54-65.

小田 信之

著書

1. 遠藤祐司, 小田信之: 決済システムから見た震災直後の金融経済状況. 震災と経済 (大震災に学ぶ社会科学第4巻). 齊藤誠編. 東京. 東洋経済新報社, 2015年. 137-172.
2. 小田信之: 日銀による異次元の金融緩和. 現代日本経済の論点—岐路に立つニッポン—. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016年. 3-15.

その他 (学会等および社会における主な活動)

1. (記事) 秋田への提言. 秋田魁新報. 2015年9月.
2. (コメンテーター) 日本経済学会 2015年度秋季大会, 東京, 2015年10月11日.
3. (記事) 産学官で若い力を引き出そう～地域振興に向けて. あきた商工会議所報. 2016年3月.

小野田 欣也

論文

1. 小野田欣也: 岐路に立つ多角主義. 杏林社会科学研究 31(1): 15-24, 2015年6月.

著書

1. 小野田欣也: 地球温暖化対策と日本の対応. 現代日本経済の論点—岐路に立つニッポン—. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016年. 107-118.

北島 勉

講演

1. Tsutomu Kitajima, Saiyud Moolphate, Myo Nyein Aung, Hiroshi Okamura, Chitima Katanyoo, Virat Klinbuayaem, Yaowaluk Siriwarothai, Takamtha Piyaporn, Osamu Noyama: Outcome, satisfaction, and cost of task-shifting of antiretroviral therapy to health centers in Thailand: from patients' perspective. 11th World Congress on Health Economics, Italy, 11-15 July 2015.
2. Tsutomu Kitajima, Saiyud Moolphate, Myo Nyein Aung, Hiroshi Okamura, Malcolm H. Field, Chitima Katanyoo, Virat Klinbuayaem, Yaowaluk Siriwarothai, Takamtha Piyaporn, Osamu Noyama: Health Profile of the aged people living with HIV: a community-based study in northern Thailand. 47th Annual Conference of APACPH, Indonesia, 2nd October 2015.
3. 陳甘露, 北島勉, 劉国斌: 中国の農村部における中高年者の健診受診状況とその関連要因に関する研究. 第30回日本国際保健医療学会, 金沢, 2015年11月21日.
4. 遠藤弘司, 北島勉: 地震災害のリハビリテーションにおける理学療法関連領域に関するシステムティック・レビュー. 第30回日本国際保健医療学会, 金沢, 2015年11月21日.
5. 小松実弥, Mileisy Ramirez, Swandari Djojo, 北島勉, Maria Lopes, Saroj Jayasinghe: 東ティモールの診療所における来所者の疾病の特徴～H地区と準島のデータを比較して見えてきたこと～. 第30回日本国際保健医療学会, 金沢, 2015年11月21日.
6. 湯浅資之, 白山芳久, 北島勉, 西田良子: 国際保健領域における官民連携事例の分析 第1報: 官民連携の事例分析結果の概要. 第30回日本国際保健医療学会, 金沢, 2015年11月22日.
7. 白山芳久, 湯浅資之, 北島勉, 西田良子: 国際保健領域における官民連携事例の分析 第2報: 国際援助機関の動向 (1). 第30回日本国際保健医療学会, 金沢, 2015年11月22日.
8. 北島勉, 湯浅資之, 西田良子, 白山芳久: 国際保健領域におけ

る官民連携事例の分析 第3報: 国際援助機関の動向 (2). 第30回日本国際保健医療学会, 金沢, 2015年11月22日.

9. Tsutomu Kitajima, Viboon Wattananamkul, Kamlnat Muangyim, Niramom Leeratanapetch, Sukunta Muadthong, Tawarat Khotphuwang, Yasuki Kobayashi: Preference of the patients receiving antiretroviral therapy about their follow-up visit. 第29回日本エイズ学会学術集会, 東京, 2015年11月30日.

論文

1. 北島勉: ART 提供におけるタスクシフティングの効果と費用: アフリカサハラ以南の国々の状況から. 日本エイズ学会誌 17(3): 143-149, 2015年8月.
2. Aung MN, Moolphate S, Kitajima T, Siriwarothai, Yakamtha P, Katanyoo C, Okamura H, Field M, Noyama O, Wannakrairot P, Klinbuayaem V: Satisfaction of HIV patients with task-shifted primary care service versus routine hospital service in northern Thailand. J Infect Dev Ctries 2015 9(12): 1360-1366, 30th December 2015.
3. 北島勉: 途上国における糖尿病の費用及び経済評価に関する文献研究. 杏林社会科学研究 31(3): 37-48, 2016年3月.

特許等知財関係、報告書等

1. 北島勉, 沢田貴志: 医療通訳利用と外国人結核患者の予後との関連に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策事業 「外国人におけるエイズ予防指針の実効性を高めるための方策に関する研究」 27年度総括・分担研究報告書 (研究代表者: 仲尾唯治): 57-63, 2016年3月.

その他 (学会等および社会における主な活動)

1. (講義) Issues and policies on health and welfare services for the elderly in Japan. A special lecture at Sirindhorn College of Public Health Khon Kaen, Thailand, 4th November 2015.

高坂 宏一

著書

2. 高坂宏一: 衛生学・公衆衛生学の意義. 衛生学・公衆衛生学 (新年度用資料等更新版). 東洋療法学校編. 東京. 医歯薬出版, 2016年. 1-9.
3. 高坂宏一: 保健統計. 衛生学・公衆衛生学 (新年度用資料等更新版). 東洋療法学校編. 東京. 医歯薬出版, 2016年. 227-246.

田中 信弘

講演

1. 田中信弘: ソフトローとしてのCSR 国際規格のエンフォースメントとその有効性—ステークホルダー・エンゲージメントの課題把握に向けて—. 日本経営学会第89回大会, 熊本, 2015年9月.
2. Nobuhiro Tanaka: Global Enterprise Responses to Evolving CSR Agendas —Comparative analysis Between Thailand and Japan. The 1st International Conference on “Business Management and Social Sciences: Toward ASEAN Integration 2015”, Thailand, 5th November 2015.

論文

1. 田中信弘: EUにおける在欧日系ビジネス協議会 (JBCE) のロービー活動～CSR 委員会の活動を中心に. 杏林社会科学研究 31(4): 35-51. 2015年3月.

著書

1. 田中信弘: E, フリーマン/ロナルド, ドーア. 経営学者の名言. 佐久間信夫編. 東京. 創成社, 2015年.

その他 (教育活動上特記すべき事項)

1. (コメンテーター) 日本マネジメント学会関東部会. 2015年7月18日.
2. (幹事) 日本経営学会
3. (委員) 財政改革検討委員会
4. (理事) 日本マネジメント学会

知原 信良

講演

1. 知原信良: これからの税制—消費税と法人税の話題を中心に—フォーラム'80 (一般社団法人総合研究フォーラム), 東京, 2015年5月14日.
2. 知原信良: 国際課税と再分配. 租税法学会第44回総会, 新潟, 2015年10月3日.
3. 知原信良: これからの税制—消費税と法人税の話題を中心に—フォーラム'80 (一般社団法人総合研究フォーラム), 東京, 2016年2月9日.

論文

1. 知原信良: 人的控除の役割とそのあり方 (特集「経済社会の構造変化を踏まえた税制のあり方に関する論点整理」を考える). 税研 31 (6): 50-56, 2016年3月.

著書

1. 大川昌利: 財政再建と税制改革. 現代日本経済の論点—岐路に立つニッポン—. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016年. 16-28.

内藤 高雄

講演

1. 内藤高雄: 公正価値測定をめぐる諸問題. 戦略会計研究会, 東京, 2016年1月22日.
2. 内藤高雄: 公会計制度の新方向—企業会計制度改革の影響—. 東京都監査委員研修会, 羽村, 2016年1月29日.
3. 内藤高雄: やさしく学ぶ簿記の基礎. 八王子学園都市大学いちょう塾講座, 八王子, 2016年2月5日.

論文

1. 内藤高雄: 1948年パリ国際会計会議とフランス会計標準化思考. 杏林社会科学研究 31 (2): 1-18, 2015年12月.

著書

1. 内藤高雄: 混迷する国際会計基準への対応. 現代日本経済の論点—岐路に立つニッポン—. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016年. 69-79.

その他 (学会等および社会における主な活動)

1. (評議員) 日本会計研究学会

西 孝

論文

1. 西孝: ポリシー・ミックス再考—ヘリコプター・マネーは悪夢か—. 杏林社会科学研究 31 (1): 55-67, 2015年6月.

著書

1. 西孝: 為替レートと日本のマクロ経済政策. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016年. 41-53.

マルコム・ヘンリ フィールド

講演

1. Malcolm H. Fieldほか: Health profile of the aged people living with HIV: a community-based study in Northern Thailand. 47th Annual Conference of APACPH, Indonesia, 22th October 2015.

論文

1. Malcolm H. Fieldほか: Satisfaction of HIV patients with task-shifted primary care service vs routine hospital service in northern Thailand. *Journal of Infection in Developing Countries* 9 (12): 1360-1366, 2015年12月.
2. Malcolm H. Field: Explaining Misalignment in Higher Education: a conversation. *Journal of Social Sciences* 31 (2): 19-50, 2015年9月.

その他 (学会等および社会における主な活動)

1. (講義) Chiang Mai Rajabhat University Demonstration School, *Pyonkee*, (Scratch software for iPad), September 7-10, 2015, Chiang Mai, Thailand
2. (講義) Institute of Educational Managers, Ho Chi Minh City, Australian Education: Leadership Training & Creative Teaching and Experiential Learning: June 23-24, 2015, Da Nang, Viet Nam

松田 和晃

講演

1. 松田和晃: 勝海舟への手紙. 国分寺三田会, 国分寺, 2015年7月19日.

論文

1. 松田和晃: 黒龍丸をめぐる. 杏林社会科学研究 31-3: 50-66, 2016年3月.

劉 迪

講演

1. 劉迪: 『県自治』の価値とは何か—中国の県域社会の崩壊及びその再構築—. 杏林大学社会科学研究会, 八王子, 2015年7月15日.
2. 劉迪: 中日関係の現状と未来. アモイ理工大学, 中国, 2015年10月30日.
3. 劉迪: 日本社会と日本人. アモイ大学, 中国, 2015年10月31日.
4. 劉迪: 中日関係と在日中国人学者. 全日本中国人博士協会年次大会, 長野, 2015年12月12日.
5. 劉迪: 亞洲的亞洲化. 中国政治研究会, 東京, 2016年2月16日.

著書

1. 劉迪: 習近平の『積極外交』と米中・日中関係. 現代日本経済の論点—岐路に立つニッポン—. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016年. 216-226.

その他 (学会等および社会における主な活動)

1. (記事) 予測中国要先讀懂中国人. 日本経済新聞(日経中文網), 2015年4月14日.
2. (記事) 加強民族認同、時刻不能放鬆. 環球時報, 2015年4月22日.
3. (記事) 中国真在意日美同盟嗎?. 新民週刊, 2015年5月13日.
4. (記事) 安倍不去俄国之後. 日本経済新聞(日経中文網), 2015年5月13日.
5. (記事) 你還想在日本買房嗎?. 新民週刊, 2015年6月10日.
6. (記事) “压服日本”的想法不靠譜. 環球時報, 2015年6月23日.
7. (記事) 誰對中日關係破局負責?. 日本経済新聞(日経中文網), 2015年7月1日.
8. (記事) 赴日留学有什么好處?. 新民週刊(大学教育關係), 2015年7月8日.
9. (記事) 安倍已渡過盧比孔河. 外交學人・澎湃網, 2015年7月20日.
10. (記事) 我們是否真懂日本?. 新民週刊, 2015年8月5日.
11. (記事) “安倍談話”對日本意味着什么?. 新民週刊, 2015年8月21日.
12. (記事) 誰去北京閱兵?. 日本経済新聞(日経中文網), 2015年8月26日.
13. (記事) 大学人文學科向何处去?. 新京報・讀書週刊(大学教育關係), 2015年10月23日.
14. (記事) 與發展匹配才是好的社保体系. 環球時報, 2015年10月28日.
15. (記事) 教育, 應給學生什么?. 新民週刊(大学教育關係), 2015年10月29日.
16. (インタビュー) 李克強訪馬的三个支點: 地緣、親緣與制度共識. 人民論壇網, 2015年11月19日.

17. (記事) “観光” 将怎樣改变日本?. 新民週刊, 2015 年 11 月 30 日.
18. (記事) 芸術区散歩. 日中文化交流協会機関紙, 2015 年 11 月 7 日.
19. (記事) “亜洲化運動” 正在發展. 新民週刊 (上海), 2015 年 12 月 21 日.
20. (記事) 外交與“外交雰围”一兼論中日間的若干問題. 日本研究 (2015 年第 4 期季刊誌), 日本研究雜誌社.
21. (記事) 中日双方, 怎樣才能彼此感到親切?. 日本經濟新聞 (日經中文網), 2016 年 1 月 2 日.
22. (記事) 安倍下一步要做什么?. 新民週刊, 2016 年 1 月 18 日.
23. (記事) “亜洲化運動” 的未來. 日本經濟新聞 (日經中文網), 2016 年 2 月 1 日.
24. (記事) 执政党的正统性重建. 中文導報, 2016 年 12 月 6 日.

伊藤 敦司

論文

1. 伊藤敦司: 平成 26 年会社法改正に関する一考察 (4). 杏林社会科学研究 31 (2) : 51-66, 2015 年 9 月.
2. 伊藤敦司: 商法典商行為編の現代化への動向. 杏林社会科学研究 31 (3) : 1-22, 2016 年 3 月.

岩隈 道洋

講演

1. 岩隈道洋: 法情報の世界. ロー・ライブラリアン研究会・研修交流事業「法情報提供サービス入門」, 東京, 2015 年 6 月 25 日.

著書

1. 岩隈道洋: JLA 図書館実践シリーズ 28・法情報の調べ方入門. 岩隈道洋編集代表. 東京. ロー・ライブラリアン研究会/日本図書館協会, 2016 年.

特許等知的財産関係、報告書等

1. 平成 27 年度板橋区個人情報保護に関する外部評価委員会改善・提案事項報告書. 平成 28 年 3 月.

岡村 裕

講演

1. Hiroshi Okamura: Long-Term Care for the Elderly in Japan. Leadership and Innovation in Older Person Care by Boromarajonani College of Nursing Nakhon Lampang (BCNLP), Thailand, Thailand, 7th August 2015.

著書

1. 岡村裕: 社会保障改革と介護離職問題. 現代日本経済の論点一岐路に立つニッポン. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016 年. 29-40.

川村 真理

講演

1. 川村真理: 私たちの暮らしと世界のつながり. 杏林大学公開講演会, 三鷹, 2015 年 6 月 13 日.

論文

1. 川村真理: 災害サイクルに関連する国際法規範の新展開. 杏林社会科学研究 31 (4) : 1-18, 2016 年 3 月.

木村 有里

講演

1. 木村有里: タイにおける仏教的な経営実践. 日本比較経営学会第 40 回大会, 大阪, 2015 年 5 月 9 日.
2. 木村有里: タイ企業の社会貢献活動と伝統的価値観. 日本経営倫理学会第 23 回大会パネルディスカッション「アジアの経営

倫理-文化の多様性と経営倫理の普遍化可能性」, 東京, 2015 年 6 月 20 日.

3. Yuri Kimura: Corporate Social Contribution Activities: Comparison between Japanese and Thai Companies' Business Management and Social Sciences: Toward ASEAN Integration 2015. Thailand, 5th November 2015.

著書

1. 木村有里: 日本企業の海外移転と人材空洞化. 現代日本経済の論点一岐路に立つニッポン. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016 年. 80-89.

久野 新

論文

1. Arata Kuno, Shujiro Urata, and Kazuhiko Yokota: Estimating the Impacts of FTA on Foreign Trade: An Analysis of Extensive and Intensive Trade Margins for Japan-Mexico FTA. RIETI-Discussion Paper 16-E-003:1-24. 2016 年 1 月.
2. 宋俊憲, 久野新: 韓国における企業向け FTA 利用促進政策の現状と日本への示唆. ERINA REPORT 126:10-19. 2015 年 10 月.
3. 久野新: TPP 締結後の国内対策: 日米比較と中間評価: ポスト TPP におけるアジア太平洋の経済秩序の新展開: 145-154, 2016 年 3 月.

木暮 健太郎

論文

1. 木暮健太郎: 市民協働の新しいスタイルーワールドカフェと SNS. 行政&情報システム 51 (6) : 68-70, 2015 年 6 月.
2. 木暮健太郎: マイナンバー制とビッグデータの未来. 行政&情報システム 51 (10) : 75-77, 2015 年 10 月.
3. 木暮健太郎: 選挙権引き下げと選挙啓発の課題. 行政&情報システム 52 (2) : 78-81, 2016 年 2 月.

斉藤 崇

講演

1. 井上恵美子, 斉藤崇: 環境保全のための自主的取り組みと規制の脅威. 環境経済・政策学会 2015 年次大会, 京都, 2015 年 9 月 20 日.

論文

1. 斉藤崇: 使用済み品の潜在資源性および潜在汚染性に関する経済学的考察. 杏林社会科学研究 31 (1) : 39-53, 2015 年 6 月.
2. 斉藤崇: 使用済み品等の適正な回収システムに関する経済学的考察. 杏林社会科学研究 31 (3) : 23-35, 2016 年 3 月.

著書

1. 斉藤崇: 国際資源循環の新たな展開. 現代日本経済の論点一岐路に立つニッポン. 馬田啓一, 大川昌利編著. 東京. 文眞堂, 2016 年. 119-128.

藤原 究

講演

1. 藤原究: 伝道活動における民事責任. 文化庁都道府県宗教法人事務担当者研修会, 茨城, 2015 年 8 月 25 日.

論文

1. 藤原究: 宗教団体・宗教者の金銭活動における法的責任について. 月刊住職 497 : 41-47, 2015 年 12 月.
2. 藤原究: 宗教団体の不法行為と上位団体の責任について. 月刊住職 498 : 41-47, 2016 年 1 月.

渡辺 剛

講演

1. 渡辺剛：2016年台湾総統・立法院選挙の分析。中国研究会（内閣府），東京，2016年1月19日。
2. 渡辺剛：兩岸關係深化是否走向統一。「中國大陸之海洋強國作為與臺日之因應」研討會，台湾，2015年9月3日。

論文

1. 渡辺剛：抵抗する台湾「国民」アイデンティティ。国際問題 643：7-16，2015年7月。
2. 渡辺剛：兩岸關係深化是否走向統一。「中國大陸之海洋強國作為與臺日之因應」研討會論文集：3-19，2015年9月。
3. 渡辺剛：中台關係の深化は統一に至るか？。東亜 580:28-36，2015年10月。
4. 渡辺剛：周子兪事件が及ぼした中台關係への打撃。東亜 585：6-7，2016年3月。

著書

1. 渡辺剛：中台關係の行方—台頭しぶつかり合うナショナルリズム—。国際關係の論点—グローバル・ガバナンスの視点から—。馬田啓一，小野田欣也，西孝編著。東京。文眞堂，2015年。91-101。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （メディア出演）TBSラジオ「荻上チキSession-22」（台湾政治の歴史と現状、総統選の見通しについての解説），東京，2015年11月19日。
2. （メディア出演）TBSラジオ「荻上チキSession-22」（台湾総統選における蔡英文当選の背景と今後の見通しについての解説），東京，2016年1月17日。
3. （講師）かわさき市民アカデミー。2015年5月～2015年7月。

その他（団体役員）

1. 中国研究会（内閣府）（研究委員）。

糟谷 崇

論文

1. 糟谷崇：IoT（Internet of Things）実現に向けた課題と研究動向。杏林社会科学研究 31（4）：19-33，2016年3月。

その他（作成した教科書・教材・参考書）

1. （オンライン講座教材作成）社会のしくみ—規制を学際的に考える—。2016年1月。

北田 真理

講演

1. 北田真理：ハーグ子の奪取条約「重大な危険」に基づく返還の例外と子の最善の利益。杏林大学社会科学学会定例研究会，八王子，2015年10月21日。

論文

1. 北田真理：子どもの権利の実現—成果と課題—（国連児童の権利委員会元委員長リー・ヤンヒー教授基調講演翻訳）。家庭の法と裁判 1：145-150，2015年4月。
2. 北田真理：ハーグ子の奪取条約「重大な危険」に基づく返還の例外と子の最善の利益—ノイリンガー論争の行方—。家族＜社会と法＞ 31：116-128，2015年7月。
3. Mari Kitada：Act for Implementation of the Convention on the Civil Aspects of International Child Abduction. Waseda Bulletin of Comparative Law 34：75-80，2016年1月。

島村 直幸

著書

1. 島村直幸：大國間戦争後の国際秩序—ソフト・ピースかハード・ピースか。第二次世界大戦の遺産—アメリカ合衆国。杉田米行編。熊谷。大学教育出版，2015年。151-167。
2. 島村直幸：21世紀の日米同盟と中国の台頭—対立と協調。現

代日本經濟の論点—岐路に立つニッポン—。馬田啓一，大川昌利編著。東京。文眞堂，2016年。201-215。

三浦 秀之

講演

1. Hideyuki Miura：Japan's Participation in the Trans-Pacific Partnership Agreement'. Workshop of Organization for Regional and Inter-regional Studies, Tokyo, 10th June 2015.
2. Hideyuki Miura：ABENOMICS Economic and Social Impact. The Economic Adjustment after the 2008 Financial Crisis: International Experiences and Policy Implications, Vietnam, 24th September 2015.
3. 三浦秀之：TPPをめぐる米国外交と国内政治。日本国際問題研究所ポストTPPの新通商秩序研究会，東京，2015年11月5日。

論文

1. 三浦秀之：日本のTPP参加決定過程—民主党政権から自民政権への変化に着目して—。杏林社会科学研究 31（1）：69-88。2015年6月。
2. 三浦秀之：米国外交と国内政治をめぐるTPP。ポストTPPにおけるアジア太平洋の經濟秩序の新展開：141-150，2016年3月。

著書

1. 三浦秀之：農産物貿易自由化をめぐる政策決定過程の変遷—自民政権下の変化に着目して。国際關係の論点—グローバル・ガバナンスの視点から—。馬田啓一，小野田欣也，西孝編著。東京。文眞堂，2015年，27-40。
2. 三浦秀之：日本の農業政策をめぐる政策過程と農協改革。現代日本經濟の論点—岐路に立つニッポン—。馬田啓一，大川昌利編著。東京。文眞堂，2016年。146-161。
3. 三浦秀之：外国人高度人材の日本への移動。現代日本經濟の論点—岐路に立つニッポン—。馬田啓一，大川昌利編著。東京。文眞堂，2016年。182-198。